

2 令和6年度市政変革の成果

(6) 具体的な成果①(ユーザー目線による現場改善(文化施設の例))

自然史・歴史
博物館

before

来館者への寄り添いが不十分な看板



美術館

エントランスホールにあちこちに
イーゼルを設置し景観を損ねている



after

ご案内の表現方法を改善

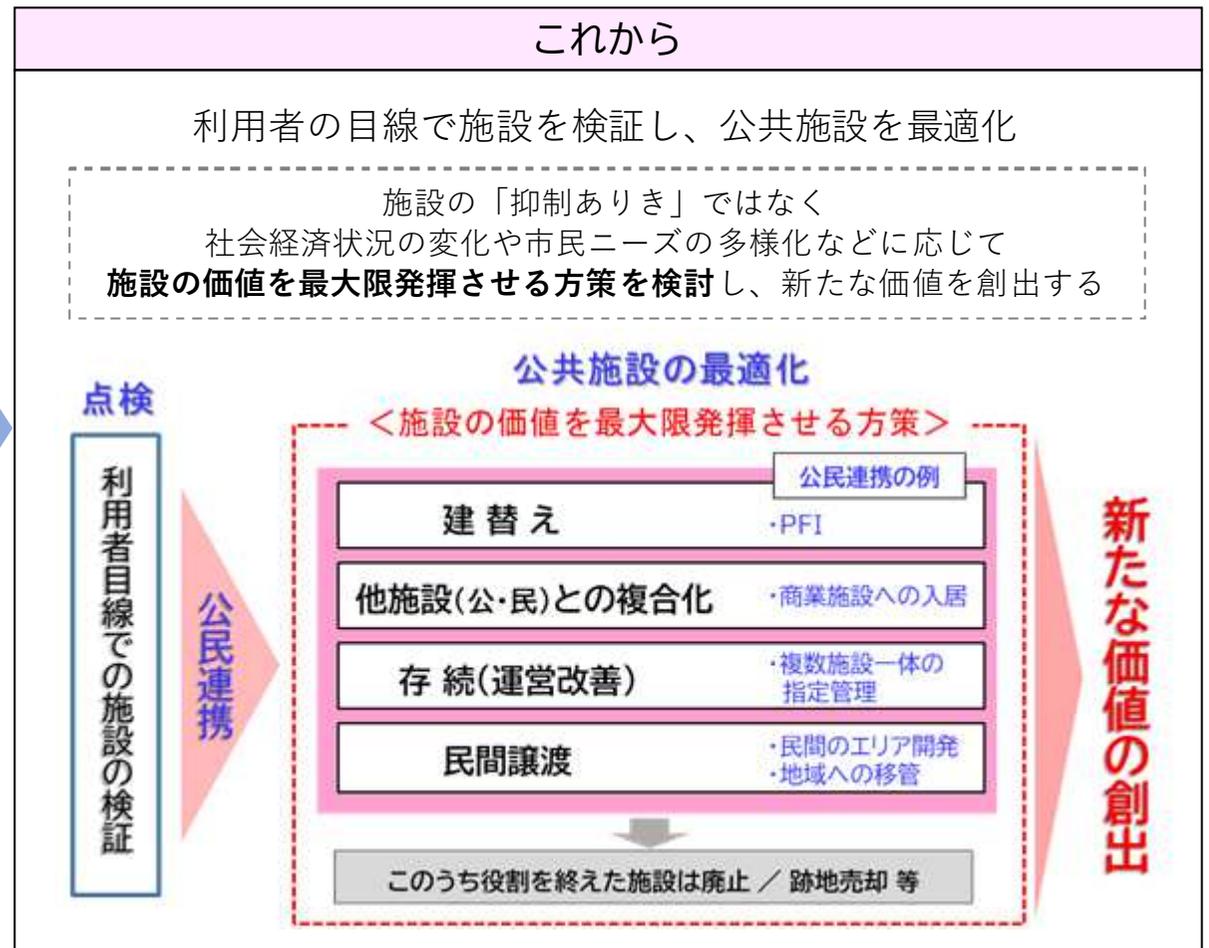
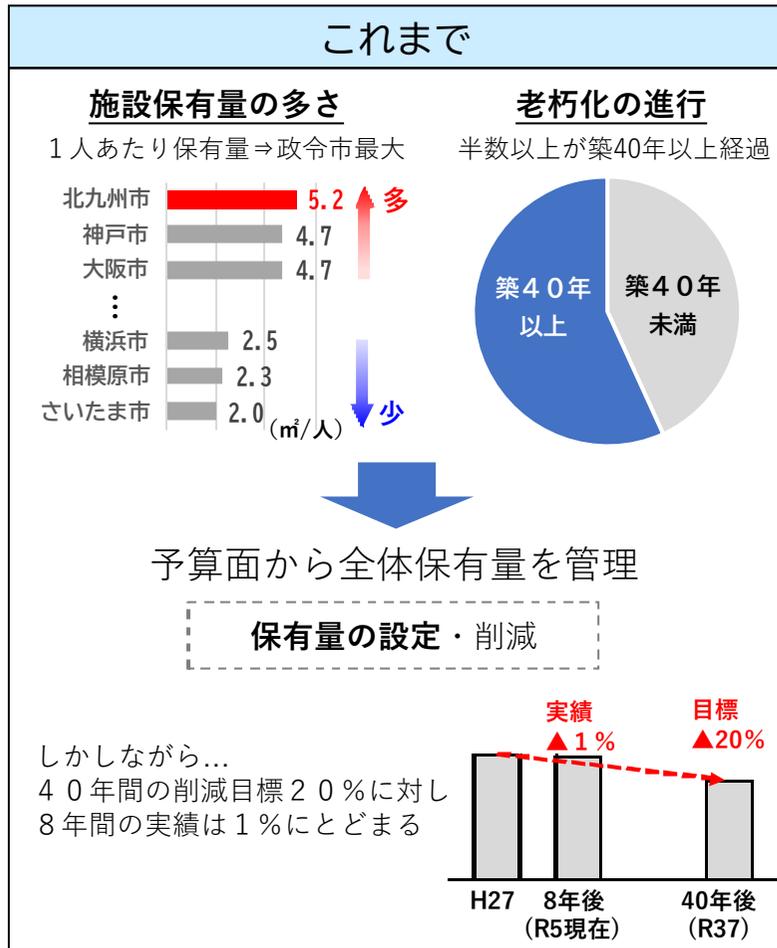


イーゼルを撤去し、
ホールの景観を向上させた



2 令和6年度市政変革の成果

(6) 具体的な成果②(公共施設マネジメント)



2 令和6年度市政変革の成果

(6) 具体的な成果③(公民連携(指定管理者制度))

指定管理者制度
の見直し

これまで Before

十分な競争原理が働いていない
(導入施設の7割が1社応募)



事業者の豊富なノウハウを発揮して
いただくための環境が整っていない



これから After

事業者が参入・応募しやすい
仕組みづくり(企業の参入促進)



民間ノウハウを発揮しやすくする
仕組みづくり(施設の価値向上)



指定期間の長期化

運営実績が優良な事業者の指定期間を
5年→10年に延長することを可能に

政令市
初

トライアル事業制度

指定管理者が新たな自主事業を実証する場合、
使用料を全額免除し、暫定的な施設利用を認める

2 令和6年度市政変革の成果

(6) 具体的な成果④(政策連携団体(外郭団体))

北九州市と団体の関係性の見直し

【団体へのヒアリングにおける主な意見】

○プロパー職員が数名しかおらず、平均年齢が60歳代と高齢化している



○団体が必要と考える経費に対し、市が提示する額が十分でない



○集客が重要な団体にも関わらず、エンタメやコンテンツの民間人材が役員にいない



など

現状

財政・変革局による、
管理型の総合調整を行う
「外郭団体」

見直し後

政策を担う「担当局」と
公民連携パートナーとなる
「政策連携団体」

・持続可能な公民連携体制

政策連携団体を「管理団体」から、市の政策の一翼を担う「公民連携の重要なパートナー」として再定義し、各団体の持つポテンシャルを生かしながら、より良い市民サービスの提供を目指します。



2 令和6年度市政変革の成果

(6) 具体的な成果⑤(第三者委員会などを立ち上げ、これまでの取組みの検証に着手)

市営バス、上下水道事業、地域医療、事業系ごみ削減 など

市営バスの例



北九州市営バス事業あり方・役割検討会議

【計4回開催】

(有識者、利用者・地域経済界、交通事業者から意見聴取)

会議の様子

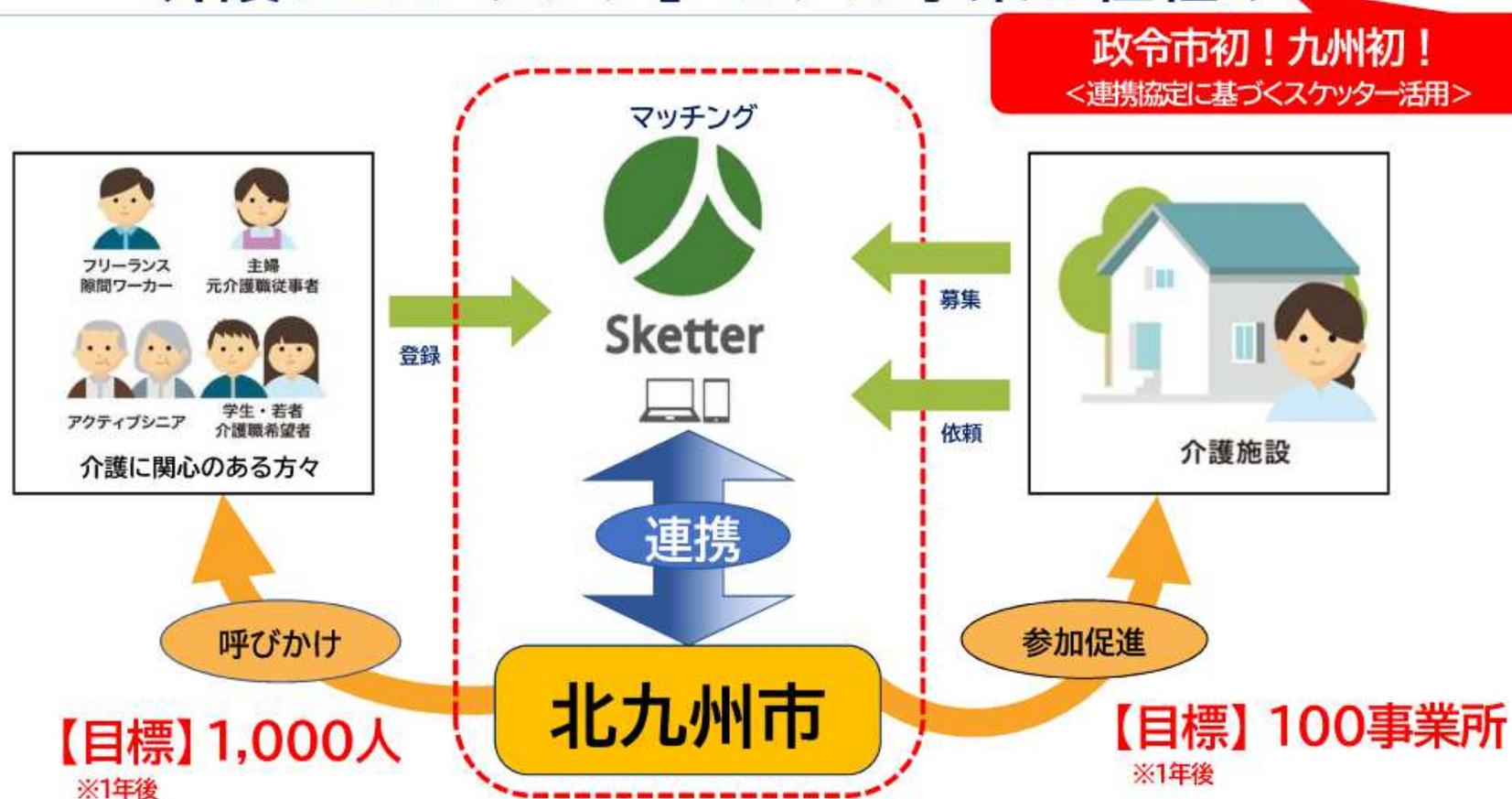


- ①第3次計画評価・検証
- ②運賃体系の見直し
- ③利用者サービス向上
- ④運転者確保
- ⑤効率的な路線のあり方
- ⑥運行形態
(車両小型化等)

2 令和6年度市政変革の成果

(6) 具体的な成果⑥(介護人材確保の強化)

「介護シェアリング」モデル事業の仕組み

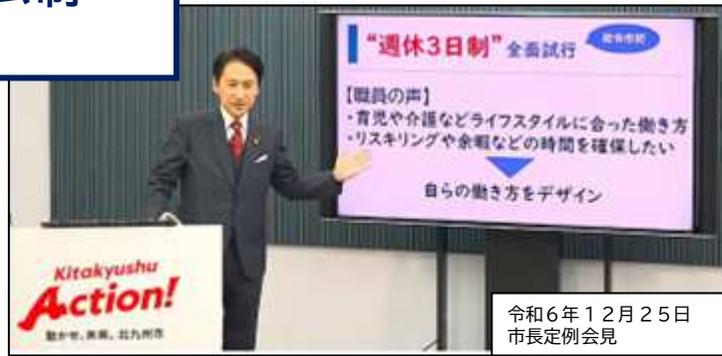


2 令和6年度市政変革の成果

(6) 具体的な成果⑦(働きやすい職場づくり)

政令市初!

“週休3日制”が可能な
フレックスタイム制
を全面試行



令和6年12月25日
市長定例会見

救急隊員出動時の
コンビニ利用に関する
ルールの明確化



公務能率アップのため
1年を通じた
軽装勤務の実施

“ノータイ・ノージャケット・ノーカラー” 1年を通じて

職員が自由に服装を選択できる
働きやすい北九州市役所へ

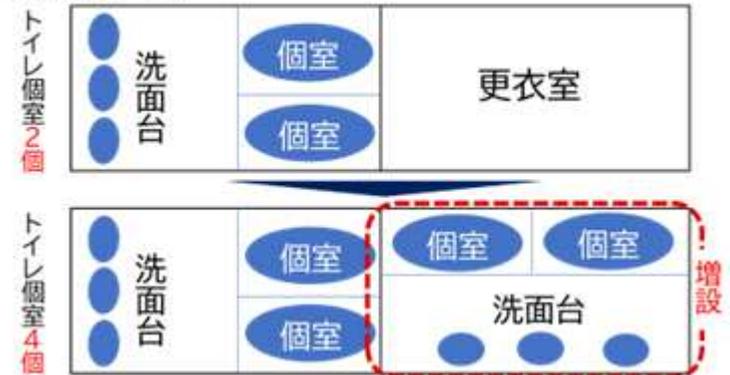


公務能率アップによる市民サービス向上

令和6年12月25日
市長定例会見

本庁舎女性用トイレ増設予算の計上

《改修イメージ》



2 令和6年度市政変革の成果

(6) 具体的な成果⑧(次世代投資枠(おいしい給食大作戦))

学校給食応援団の発足

料理人の方等から専門的な助言やメニューに関するご提案をいただく

スチームコンベクションオーブンの導入

これまでの回転釜調理では「煮る」「炒める」といった調理がメイン
「蒸す」「焼く」といった調理が可能となり、献立の幅が広がる



スチームコンベクションオーブン

献立例

R7.9月～小・中全校で提供
「お好み焼き」



2 令和6年度市政変革の成果

(6) 具体的な成果⑨(待たない区役所の実現) 窓口オンライン予約・発券サービスの開始

●市民

- ・ 予約した時間で 待たずに手続き
(窓口付近で並ばなくていい)
- ・ 予約時間まで 自由に過ごせる
(予約時間に合わせて行けばいい)

●職員

- ・ 予約情報を用いた事前準備で、スムーズな窓口対応が可能
- ・ 来庁データ等を活用し、効率的な窓口運営&働き方改革につなげる



スマらく 区役所
サービス
プロジェクト

- 予約できる手続き
- 引越し
 - 国民健康保険
 - 保育
- に関することなど

予約から窓口案内までの流れ



2月から小倉北区役所と若松区役所でモデル実施中
6月中旬から全ての区役所に展開予定
このサービスは、駐日デンマーク王国大使館との
覚書に基づく実証実験を経て導入が実現

2 令和6年度市政変革の成果

(6) 具体的な成果⑩(こどもまんなか公園づくり)

北九州市は、子どもたちが思いっきり遊べる公園、子育て世代が安心・快適に利用できる公園を目指し、子ども・子育て世代への意見を聞き、公園整備や管理に意見を反映していく。

【子ども・子育て世代への意見聴取の結果】

アンケート調査 (10月～11月)

- 幼稚園・保育園の園児 (56名) 保護者 (60名)
- わんぱく広場利用者 (30名)
- 子育てサークルメンバー (10名)



ワークショップ (11月7日)

- 子育てサークル (10名)



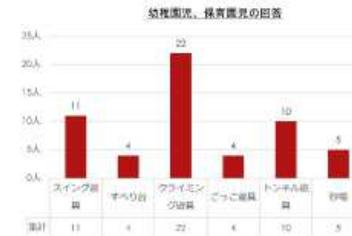
【意見】

幼児用遊具エリア

- ・児童用と幼児用の遊び場を分ける
- ・手洗いの設置
- ・エリア内で休憩できるベンチ など

トイレ

- ・子どもと一緒に入れる広さ
- ・おむつ替え台
- ・手洗い、足洗い
- ・明るくしてほしい
- ・衛生面と安全面 など



桃園公園わんぱく広場の整備に意見を反映！



2 令和6年度市政変革の成果

(6) 具体的な成果⑪(アーバンスポーツの聖地化)

北九州市が目指すもの→**アーバンスポーツの聖地**

ストリートを起源とするアーバンスポーツをパークからストリートに取り戻し、街と音楽、ファッションと融合させ、アーバンスポーツのポテンシャルを最大限に引き出し、**スポーツで街が賑わう**

聖地化・エコシステムに必要なコンテンツ

- ① アーバンスポーツをパークからストリートへ
- ② アーバンスポーツの国際大会、ジュニアなどの大会誘致
- ③ トップアスリートの養成、トップコーチの招聘、育成



2 令和6年度市政変革の成果

(6) 具体的な成果⑫(環境施設のアップデート(イメージ))

響灘洋上ウインドファーム事業



響灘地区全体をサステナブルの
視点でアップデート



北九州エコタウン
総合環境コンビナート



響灘地区の
環境関連施設



エコタウンセンター

展示コンテンツの
リニューアル



カーボン
ニュートラル
(CN)

サーキュラー
エコノミー
(CE)

ネイチャー
ポジティブ
(NP)

特色ある
企業集積

環境施設のアップデート



響灘ビオトープ